

# 論 点 等 整 理 シ ー ト

事業番号：0041

部 局 名	出入国在留管理庁		
政 策 ・ 施 策 名	出入国の公正な管理及び外国人との共生社会の実現に向けた環境整備 円滑な出入国審査、不法滞在者等対策の推進及び外国人との共生社会の実現		
事 業 名	出入国管理業務の実施		
予 算 額	令和4年度	令和5年度	
	12,095 百万円	11,994 百万円	
<b>【選定の視点、理由等】</b>			
<p>外国人受入環境整備交付金の使用用途は、一元的な相談窓口の設置・運営のための経費である。地方公共団体が外国人に対して、生活に関わる様々な事柄に関する情報提供や相談対応を行うため、一元的な相談窓口を設置・運営し、そのための経費について、全部又は一部を当該交付金で負担することで、地域における外国人の受入環境整備を促進し、多文化共生社会の実現に資することを目的としているところ、当該事業が開始された平成30年度から、既に5年が経過していることから、地方公共団体におけるニーズに対応するため、支援内容の見直し等について改めて検討が必要。</p>			
<b>【論点等】</b>			
<p>外国人受入環境整備交付金事業は、事業開始から5年が経過し、地方公共団体が設置・運営する一元的相談窓口は年々増加傾向にあるところ、一元的相談窓口をより効果的・効率的に運営するための外国人受入環境整備交付金の在り方について検討する時期に来ている。</p> <p>そのため、地方公共団体のニーズを踏まえ、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 外国人受入環境整備交付金の交付要件及び交付金対象経費についてどのような見直しを行っていくべきか</li> <li>○ 地方公共団体の負担軽減のために交付金事務について見直すべき点はないか</li> <li>○ 外国人受入環境整備交付金の予算規模は適正か</li> </ul>			